



# 障子

金子みすゞ

お部屋の障子は、ビルディング。

しろいきれいな石づくり、  
空まで届く十二階。

お部屋のかずは、四十八。

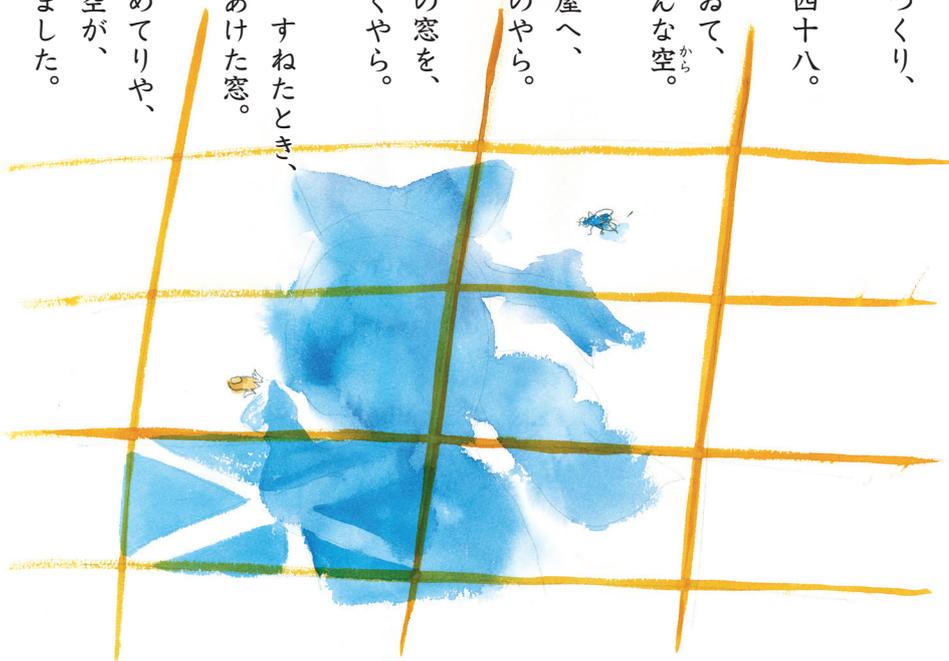
一つの部屋に蠅がゐて、  
あとのお部屋はみんな空から。

四十七間まの部屋部屋へ、  
誰がはいつてくるのやら。

ひとつひらいたあの窓を、  
どんな子供がのぞくやら。

——窓はいつだか、すねたとき、  
指でわたしがあけた窓。

ひとり日永にながめてりや、  
そこから見える青空が、  
ちらりと影になりました。



「金子みすゞ全集」(JULA出版局)

## 表紙の説明

ながとふるさとまつり

### 誰もが熱くなる餅まき

10月26日(日)、今年で30回目となる「いきいきのびのびながとふるさとまつり」が市役所駐車場をメイン会場に開催されました。

秋晴れの中、早朝から焼き鳥や鯨汁、かまぼこなど、長門のグルメを提供するバザーが出店しました。2回行われた餅まきには、来場者がほぼ全員参加しました。

メインの「REBORN!ながと市民総踊り」では、17の団体が参加し「最優秀ながと市民総踊り大賞」を争いました。その結果、仙崎パレスポーツ少年団が大賞を受賞しました。



▲REBORN!ながと市民総踊り

## 長門市のDATA

(平成26年10月1日)

人	36,890人	(-61)
男	17,033人	(-26)
女	19,857人	(-35)
世帯数	16,295世帯	(-18)

( )内は先月比

(9月分)	出生	19人	死亡	60人
	転入	45人	転出	65人

## 編集後記

広報に異動してきて4回目の師走を迎えます。秋はイベントが目白押しですが、今年は特に多かったように思います▼広報は、市民の皆さんへのお知らせと、報道とはやや違う立場で長門市を発信することを目的としています。その意味では、今年の秋は長門市を市外へ発信する機会がとて多かったと思えます▼それらイベントの担い手は、ほとんどが市民の皆さんによるもの。本当にふるさとを思う気持ち、その熱い気持ち、多くのイベントの開催につながったのだと思います▼今年度もあと4カ月。しっかりその想いを発信し、伝えていきたいと思えます。(5)